



●仕上げが映す日本の美

神田川・万世橋の景観に煉瓦で光の映いを 外神田一丁目公共施設

透かし積みレンガをL型のルーバー形状施工した事例。レンガルーバー部の最上部高さは33.4mとなり、各階高で揺れ止めと荷重受けで支持した構造になっている。建物外壁ラインから500mm突出したルーバーは立体的で浮遊感があり、レンガルーバー低層部の芯材を灌水パイプとすることで壁面緑化も両立している。神田川を挟んで旧万世橋駅の遺構とシンクロし、景観に配慮したデザインとなっている。

所在地：東京都千代田区外神田

設計者：日建設計

施工者：大成建設JV

レンガ施工：不二窯業・東京ブリック社JV

写真提供：(株)東京ブリック社

